

たきかわ環境フォーラム「エコカフェ」

「僕が鶏を飼う理由」のご案内

たきかわ環境フォーラム

代表 平田剛士 事務局長 越後弘

073-0003 滝川市滝の川町西3丁目3-6 見晴団地614号室（越後方）

<http://ecoup.la.coocan.jp/>



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。ご高評をいただいている市民向け環境講座「エコカフェ」（2016年度第3回）をきたる8月27日、下記要領で開催します。ひとりでも多くの方のみなさまに関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

エコカフェ（2016年度・第3回）

僕が鶏を飼う理由

- 【講師】 吉野徹さん（養鶏家）
- 【日時】 2016年8月27日（土曜）午後1時半～午後3時
- 【会場】 滝川市まちづくりセンターみんくる
滝川市栄町3丁目6番28号
- 【入場料】 100円
- 【ドリンク】 いれたての「季節のブレンドコーヒー」（100円）を用意しています。
マイカップをご持参下さい。
- 【主催】 たきかわ環境フォーラム
- 【お申し込み】 不要
- 【お問い合わせ】 090-3893-6583（越後）<http://ecoup.la.coocan.jp/index.html>

【内容ご紹介】

国内で流通する鶏卵の大半は「ウィンドウレス（窓なし）」と呼ばれる暗い鶏舎から大量出荷されています。そこでは鶏たちは自由に動き回ることを許されず、高カロリーの人工飼料（薬品添加ずみ）を与えられて、ひたすら産卵を繰り返しています。でもそれとは正反対の方法を選ぶ養鶏家も。砂川市内で「自然有精卵もつきりや」を経営する吉野徹さんを講師にお招きし、鶏たちとの付き合い方をうかがいます。

【講師紹介】

吉野徹（よしの・とおる）さん 「自然有精卵もつきりや」主人。1958年、富山県出身。20歳から各地放浪の旅を始め、特に西アフリカ・サハラ地方に滞在。38歳で農業を志し、現在は砂川市内で自然養鶏を中心に安全な鶏卵・野菜・コメづくりを行なっている。今春から山羊4頭を飼い始めた。